

Web会議の選定ポイントについてのアンケート調査を公開  
～他社はWeb会議システムをどう選んでいる？～

Web会議システムで一番重視するポイントは使いやすさ・操作性！

Web会議システム「Fresh Voice」を展開するエイネット株式会社(代表取締役：西畑博功  
所在地：東京都千代田区)は、2018年6月「Web会議システムに関する意識調査」を実施し、調査結果をまとめました。

<調査概要>

- ・調査目的：Web会議システムに関する意識調査
  - ・調査対象：東京23区内に所在する従業員100人以上の企業に勤務する20代～40代の会社員
  - ・調査期間：2018/05/09
  - ・調査方法：インターネットリサーチ
  - ・有効回答数：320
- ◇性別：男性：60.7% 女性：39.3% ◇年代別：20～29歳：10.3% 30～39歳：43.5% 40～49歳：44.1%

＜調査結果サマリー＞

- ① Web会議システムで最も重視すること第1位は、「使いやすさ・操作性(34.7%)」、第2位が「音声クリア (18.1%)」。「映像がクリア (4.7%)」は第3位で映像より音声を重視することが明らかに。
- ② Web会議システムに必要な機能の第1位は、「資料共有機能 (52.8%)」、第2位は「デスクトップ共有機能 (38.4%)」とWeb会議の使用ではファイルの共有機能が欠かせないことがわかります。
- ③ Web会議システムの活用シーンでは、「海外拠点(32.8%)」、「社外との会議や打ち合わせ、商談 (32.8%)」がそれぞれ約3割あるなど活用シーンが広がっています。
- ④ Web会議は大部分が、「既存の会議室 (74.2%)」と「Web会議用の会議室 (54%)」で使用していることが明らかに。「外出先 (21%)」、「自宅 (21%)」がそれぞれ2割おりモバイルワークが広がっている印象です。
- ⑤ Web会議の使用端末は「Web会議用のモニター (62.9%)」が1番多く、テレビなどのモニターと接続して使用していることがわかります。

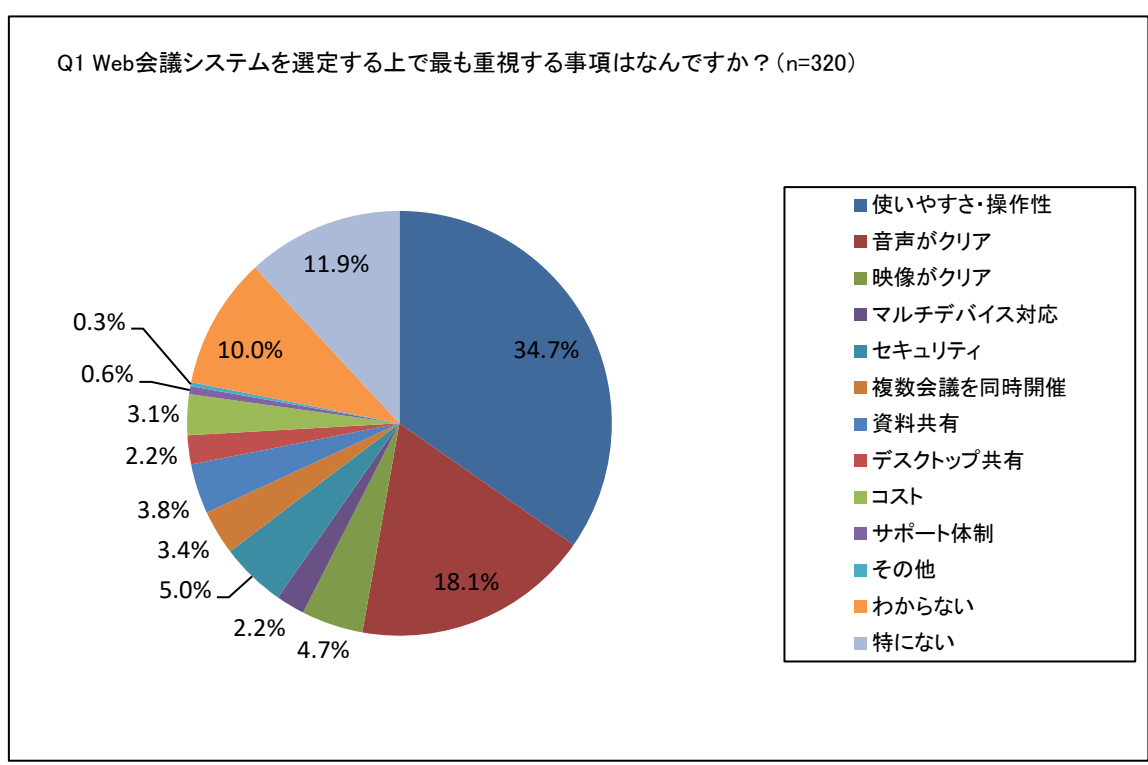
**Web 会議システムで最も重視すること第 1 位は、「使いやすさ・操作性(34.7%)」、第 2 位が「音声クリア (18.1%)」。「映像クリア (4.7%)」は第 3 位で映像より音声を重視することが明らかに。**

『Web 会議システムを選定する上で最も重視する事項』を聞いたところ、「使いやすさ・操作性 (34.7%)」が 1 位に。次いで 2 位が、「映像クリア (4.7%)」を大きく抑え「音声クリア (18.1%)」という結果に。

Web 会議では映像を介して相手の顔を見ながら会話できるものであるため、つついカメラの画質など映像を中心に考えてしまいがちです。ですが、実際の使用では映像より音声が重要です。音声途切れてしまえば会話になりません。上記の結果もそれを反映していると思われます。

また、「使いやすさ・操作性 (34.7%)」と「音声クリア (18.1%)」の二つで回答の過半数を超えていることから、Web 会議システムを選定する上では、まずはこの二つを考慮して選ぶことが重要になりそうです。

「使いやすさ・操作性」に関しては、実際にデモンストレーションを体験し、その操作性を確認するのがお勧めです。



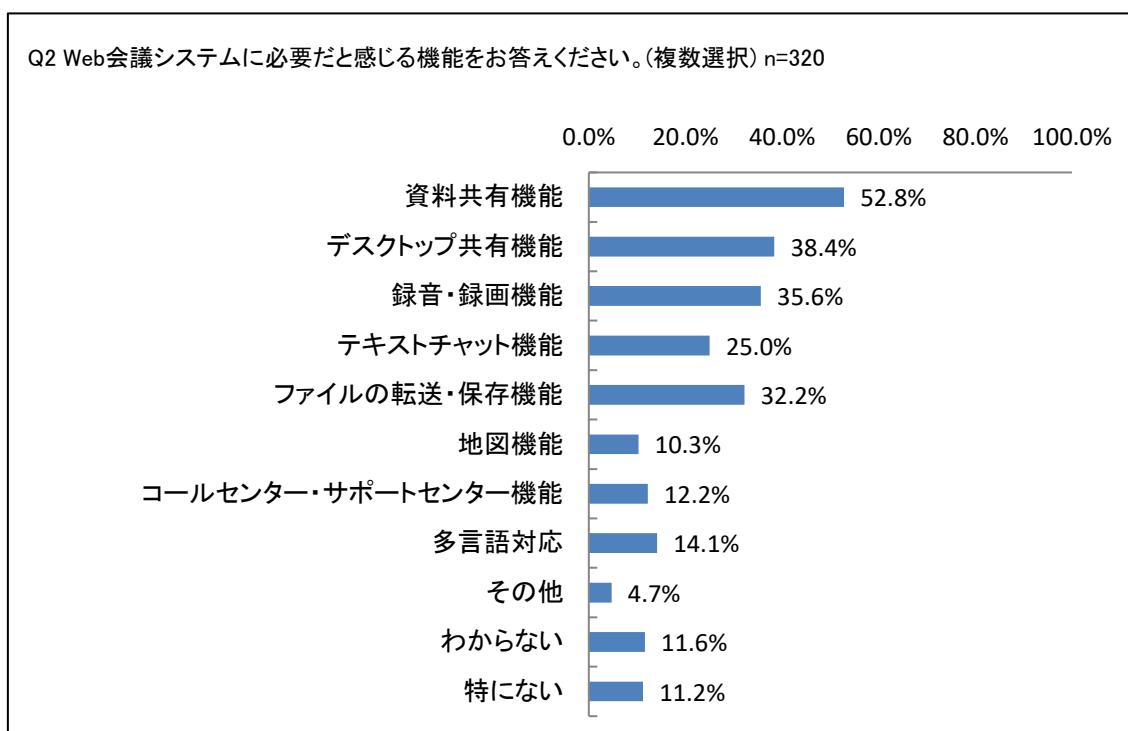
**■Web 会議システムに必要な機能の第 1 位は、「資料共有機能 (52.8%)」、第 2 位は「デスクトップ共有機能 (38.4%)」と Web 会議の使用ではファイルの共有機能が欠かせないことがわかります。**

『Web 会議システムに必要なだと感じる機能』を聞いたところ、「資料共有機能 (52.8%)」が過半数を超え 1 位に。「資料共有機能」は、資料などのファイルを転送せずに画面上で共有するだけでなく、ホワイトボード上で双方から書き込みを行えたり、アプリに双方から入力ができるなど Web 会議システムならではの機能となっています。

2 位で続いた「デスクトップ共有機能 (38.4%)」も同様に、会議参加者のコンピューター画面を共有できる機能。送信できない大容量ファイルを共有する場合やアプリの活用の様子をリアルタイムで共有することができます。

このように Web 会議中にファイルやアプリを共有したり、書き込みを行うことは必須の機能と言えるでしょう。

次いで「録音・録画機能 (35.6%)」、「ファイルの転送・保存機能 (32.2%)」が続く結果となっています。

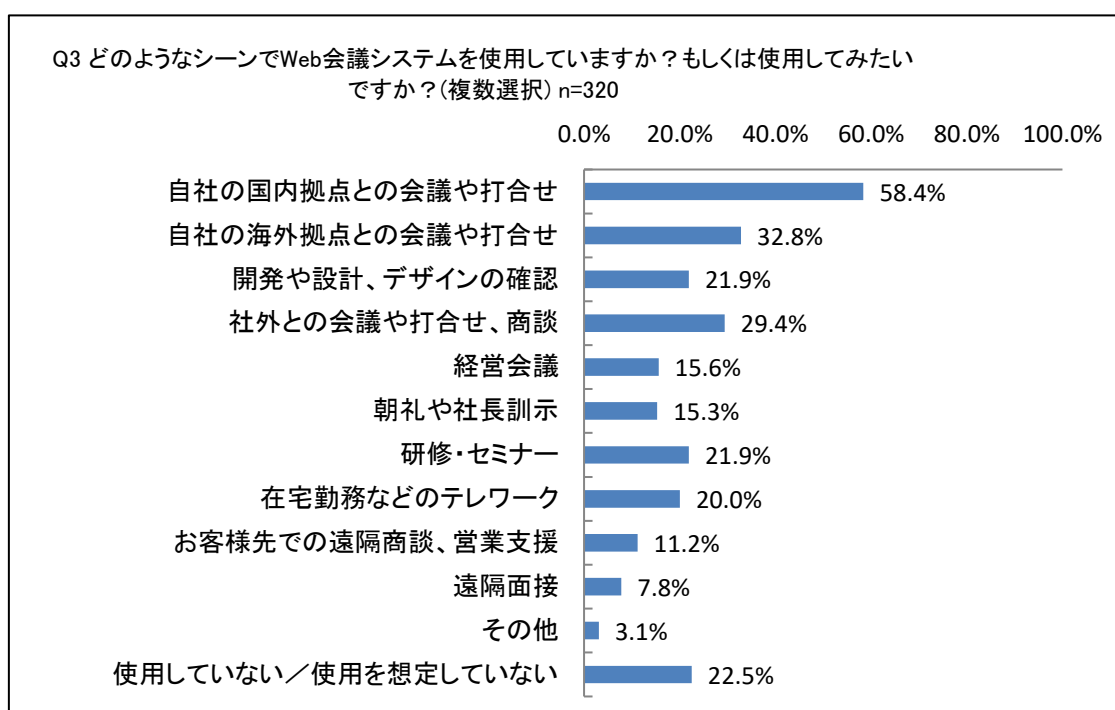


■Web会議システムの活用シーンでは、「海外拠点(32.8%)」、「社外との会議や打ち合わせ、商談 (32.8%)」がそれぞれ約3割あるなど活用シーンが広がっています。

『どのようなシーンで Web 会議システムを使用しているか/してみたいか』を聞いたところ、やはり「自社の国内拠点との会議や打合せ (58.4%)」が2位以下を大きく引き離して1位という結果に。ただ、「自社の国内拠点との会議や打合せ」での使用が6割弱というのは、意外と少ない印象です。

次いで「自社の海外拠点との会議や打ち合わせ (32.8%)」、「社外との会議や打ち合わせ、商談(32.8%)」、同数で「開発や設計、デザインの確認 (21.9%)」、「研修・セミナー (21.9%)」が続くという結果に。

「自社の海外拠点との会議や打合せ」での使用が3割を超えており、時差の少ないアジアを中心に海外拠点との Web 会議は今後も活用が進んで行くものと思われます。また、「社外との会議や打ち合わせ、商談」での使用も3割を超えています。インサイドセールスのツールとして、営業効率化の手段としても Web 会議の活用がさらに進むのではないのでしょうか。

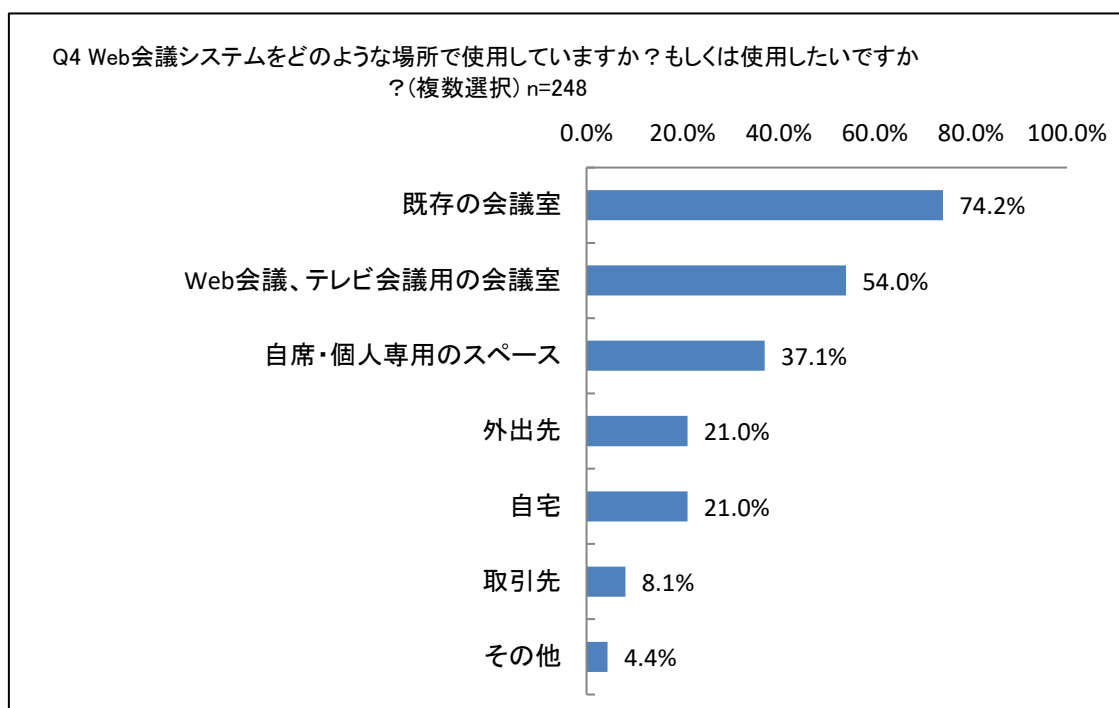


**■Web会議は大部分が、「既存の会議室 (74.2%)」と「Web会議用の会議室 (54%)」で使用していることが明らかに。「外出先 (21%)」、「自宅 (21%)」がそれぞれ2割おりモバイルワークが広がっている印象です。**

『Web会議システムをどのような場所で使用しているか』を聞いたところ、「既存の会議室 (74.2%)」が7割を超え1位に。次いで「Web会議、テレビ会議用の会議室 (54%)」、「自席・個人専用のスペース (37.1%)」という順になりました。

Web会議の使用では、エコーやハウリングによって会話が快適に行えなくなることを防ぐことが大事になってきます。エコーキャンセリング機能が付いたマイクスピーカー等の周辺機器の選定をはじめ、室内での音の反響を防ぐために会議室の壁に吸音材を用いたり、カーテンやじゅうたんでも吸音効果がありますので、こうしてWeb会議を快適に行うための空間づくりにも気を配りたいところです。

また、「外出先 (21%)」、「自宅 (21%)」がそれぞれ2割を超えています。デジタル技術の進歩や場所を選ばず働くことへの周囲の理解の向上で、このように会社以外からWeb会議を行うことは今後ますます多くなっていくものと思われます。この時にも気を付けたいのは、ノイズキャンセリング機能が付いた機器の使用や一人で利用する際にはヘッドセットを付けるなど、快適なWeb会議環境づくりの心掛けです。



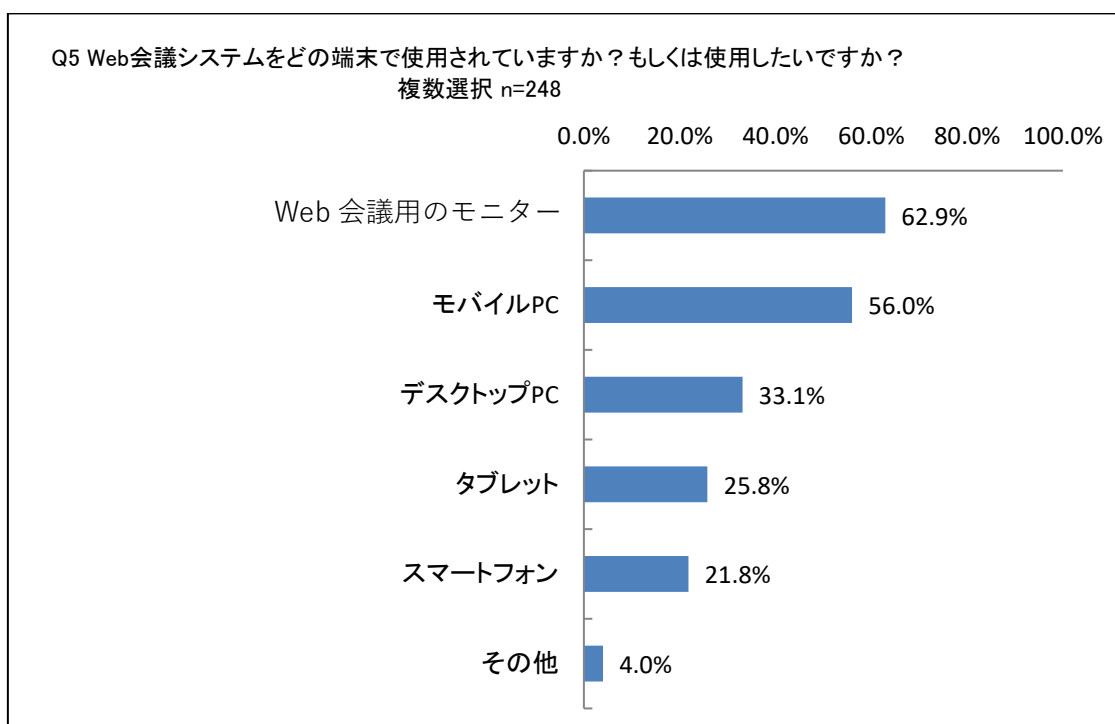
**■Web会議の使用端末は「Web会議用のモニター（62.9%）」が1番多く、テレビなどのモニターと接続して使用していることがわかります。**

『Web会議システムをどの端末で使っているか』を聞いたところ、「Web会議用のモニター（62.9%）」、「モバイルPC（56.0%）」、「デスクトップPC（33.1%）」という順番になりました。

「テレビ会議用のモニター」は、テレビなどのモニターに接続して使用することになります。大人数の会議になるほど、より大型のモニターが必要になってきますが、快適にWeb会議を行う上で必須と言えるかもしれません。

「モバイルPC」は、1対1など少人数の会議での使用に向いています。また、外出先からWeb会議を行う際には欠かせない端末です。

「タブレット（25.8%）」と「スマートフォン（21.8%）」がともに2割を超えています。Web会議システムをモバイル性能の高いこれらの端末で利用することで、会議や打合せに限らない幅広い活用法が期待できます。



## ■4,000社以上に導入されている Fresh Voice

FreshVoice（フレッシュボイス）は、高いセキュリティ対策が施された Web 会議システムです。

iPhone、iPad にも対応した、最大 200 拠点を同時接続できる Web 会議システムとして、進化を続けています。

製品ラインナップは、ASP（クラウド）タイプ、オンプレミス（サーバー）タイプの 2 種類をご用意しております

ASP（クラウド）タイプは、手軽に多拠点 Web 会議システムの導入が可能です。

オンプレミス（サーバー）タイプは、銀行や保険、省庁など、セキュアな環境にこだわるお客様に選ばれています。

## ■Fresh Voice の特徴

- ① Web 会議開催まで 3 クリック
- ② Web 会議の録音・録画ができます
- ③ 地図機能を搭載しています
- ④ 強固なセキュリティの Web 会議システム
- ⑤ デスクトップ共有・ドキュメント共有
- ⑥ 手厚いサポート体制が自慢です



**ITトレンド**  
年間ランキング  
2016  
第2位  
クラウド・SaaS・ASP部門

**圧倒的**低料金**で  
専用機並みの**クオリティ****

FreshVoiceなら、会議に必要な機能をすべて搭載！  
パソコンひとつで手軽に、普段と変わらない会議を  
Web上で、いつでもどこからでも行えます。

FRESH VOICE

Chat

電話機 会議資料

上記できます

録音 電子投票 画面共有 共有ドキュメント共有 デスクトップ共有 ファイル共有

当資料をご覧の方は FreshVoice（フレッシュボイス）を、無料でお試しいただけます。

無料お試しは、[こちらから気軽にお申込みください。](#)